

21世纪高等院校日语系列教材

总顾问 陈俊森
总主编 刘 婷

新
编



日
语
泛
读
教
程

主
编 邱荣菊 陈 辉

初
·
级
篇



对外经济贸易大学出版社

University of International Business and Economics Press

21 世纪高等院校日语系列教材

新编日语泛读教程·初级篇

总顾问 陈俊森

总主编 刘 婷

主 编 邱荣菊 陈 辉

副主编 姚 琴 唐粲萌 冯金江 杜启华

杜建萍 胡凌霞 朱晓红 付 霞

对外经济贸易大学出版社

中国·北京

图书在版编目 (CIP) 数据

新编日语泛读教程. 初级篇 / 邱荣菊, 陈辉主编
—北京: 对外经济贸易大学出版社, 2010
(21 世纪高等院校日语系列教材 / 刘婷主编)
ISBN 978-7-81134-740-1

I. ①新… II. ①邱…②陈… III. ①日语—阅读教
学—高等学校—教材 IV. ①H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2010) 第 130056 号

© 2010 年 对外经济贸易大学出版社出版发行

版权所有 翻印必究

新编日语泛读教程 (初级篇)

邱荣菊 陈辉 主编
责任编辑: 谢海燕 戴菲

对外经济贸易大学出版社
北京市朝阳区惠新东街 10 号 邮政编码: 100029
邮购电话: 010-64492338 发行部电话: 010-64492342
网址: <http://www.uibep.com> E-mail: uibep@126.com

江西师大印刷有限责任公司印装 新华书店北京发行所发行
成品尺寸: 185mm×240mm 16.75 印张 118 千字
2010 年 8 月北京第 1 版 2010 年 8 月第 1 次印刷

ISBN 978-7-81134-740-1
印数: 0 001~6 000 册 定价: 37.60 元 (含光盘)

《新编日语泛读教程·初级篇》编审委员会

主任：刘 婷

编委：（以姓氏笔画为顺序）

冯金江

杜建萍

付 霞

杜启华

朱晓红

姚 琴

邱荣菊

胡凌霞

陈 辉

唐粲萌



前言

一、编写目的与用途

随着我国日语专业的发展和教学改革不断深入，学科建设及教材更新成为一项紧迫而重要的工作。为顺应这一新形势的要求，我们结合自己的教学实践以及我国日语教材建设尤其是日语泛读教材的现状，编写了《新编日语泛读教程》这套教材。

本套教材紧扣《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》要求，旨在扩大学生的词汇量和知识面，让学生了解各种文体、各种内容的文章，理解作品的主要内涵和意境；培养学生归纳、概括文章大意。独立分析文章的思想观点、文章结构、语言技巧及文体修辞等的能力。

本套教材以日语专业2、3年级的学生为对象，由多年从事日语专业教学，身居教学一线的教师团队编写。分为初级篇、中级篇和高级篇，由浅入深、循序渐进，不同阶段侧重了不同能力的培养，有效地解决了各册书、各课书之间的难易衔接。从日语泛读的基础起步，逐渐扩大学生的词汇量，打下扎实的语言基本功，渗透读解技巧，培养读解能力。既可供日语专业学生作为泛读教材使用，也可作为日语能力等级考试读解部分的学习、辅导用书（初级篇相当于日语能力考试N4、N3水平；中级篇相当于日语能力考试N3、N2水平；高级篇相当于日语能力考试N2、N1水平），该教材还可作为日语自学考试及其他日语学习者的泛读教材或阅读读本。



二、教材构成与特色

本套教材由初级篇、中级篇和高级篇三册(后附光盘)和教学辅导用书一册构成,每册15课,各册书后附有词汇、语法条目附录,可供一学期使用。每课由以下部分组成:正文、新单词、表达和句型、针对性较强的多样化练习及两篇实战型的关联阅读练习文。文章选材新颖、题材广泛、体裁多样,可读性强;练习题型丰富、实战性强,既有检查和巩固已学语言知识的题型,也有开拓思维、提高归纳、推理、判断能力的练习。采用了各类日语考试阅读部分的设问形式,以求达到学以致用效果;阅读练习文后针对不同阶段设置有不同侧重点的练习,以便调动和引导学生逐步准确理解和把握文章的内容,养成独立解决问题的能力。这部分可以由教师指导完成,也可供学生课后自测使用。

初级篇为《新编日语泛读教程》的入门篇,也是由初级向中级过渡的部分。主要特色为:

1. 门槛低,易入门,引导性、拓展性、延伸性强;
2. 选材多样,内容新颖,突出时代性、生活性;
3. 语言基础知识的训练和阅读能力的养成并重;
4. 词汇量逐渐增大,便于与中级篇衔接;
5. 语法点解释详尽,练习针对性强,题型多样,利于对文章的理解和知识的巩固。

三、致谢

本套教材是集体智慧的结晶。编写过程中,编写组组长刘婷教授从编写教材的指导思想、教材编写大纲的制定、教材内容的选定及编写过程中的细节问题等都给予了认真、细致地指导。在初级篇中刘婷教授亲自负责第10课、第14课的编写;编写组成员邱荣菊老师负责第1课、第3课、第5课、第7课的编写;陈



辉老师负责第2课、第4课、第6课、第8课的编写；姚琴老师负责第9课、第12课、第15课；唐粲萌老师负责第11课、第13课的编写。日籍教师川井慧老师、清水凌乃老师负责本套教材的文字校审及课文录音工作。

在本套教材的编写过程中，华中科技大学陈俊森教授悉心指导，提出宝贵意见，对此表示衷心感谢。同时，在对外经济贸易大学出版社的精心策划、大力支持下，本套教材得以顺利问世，在此深表感谢。

本套教材是一套难得的日语泛读教材，我们真诚地希望能得到广大日语学习者的喜爱。由于我们的水平有限，疏漏和错误在所难免，敬请读者批评指正。

《新编日语泛读教程》编写组

2010年5月



目 次

第 1 課	私の留学生生活	1
	もっと読みましょう	
	読解文 1：ドイツからの留学生	13
	読解文 2：日本での新しいスタート	15
第 2 課	私の趣味を紹介	20
	もっと読みましょう	
	読解文 1：波呼び儀式	28
	読解文 2：ブラックバス	31
第 3 課	ゴールデンウィークに化石掘りに行った	35
	もっと読みましょう	
	読解文 1：祖谷のかずら橋	43
	読解文 2：親戚との旅行	45
第 4 課	テニスの練習に行きました	48
	もっと読みましょう	
	読解文 1：100 メートル走	55
	読解文 2：五回連続出場をかけて	57
第 5 課	電車はみんなの足がわり	61
	もっと読みましょう	
	読解文 1：いろいろな自動車	70

	読解文 2：環境と自動車.....	73
第 6 課	休み時間を手帳に記入していますか.....	76
	もっと読みましょう	
	読解文 1：歯医者さんへ行きました.....	87
	読解文 2：心の病と生活のリズム.....	90
第 7 課	食生活の変化.....	95
	もっと読みましょう	
	読解文 1：中国料理の歴史と食文化.....	103
	読解文 2：自分で料理が作れた.....	107
第 8 課	若者の服装.....	112
	もっと読みましょう	
	読解文 1：美しい日本の身体.....	125
	読解文 2：日本人と洋服.....	127
第 9 課	雲.....	130
	もっと読みましょう	
	読解文 1：風.....	138
	読解文 2：星.....	141
第 10 課	ぼくの家の前には野川が流れている.....	144
	もっと読みましょう	
	読解文 1：熊本城.....	151
	読解文 2：私の故郷阿武町.....	154
第 11 課	生き物はつながりの中に.....	158
	もっと読みましょう	



	読解文 1：老犬に友達を迎えたい.....	165
	読解文 2：人間のつごうと動物の命.....	168
第 12 課	ごみ問題ってなあに.....	172
	もっと読みましょう	
	読解文 1：資源・エネルギー問題.....	183
	読解文 2：日本のエネルギー事情.....	187
第 13 課	今、君たちに伝えたいこと.....	190
	もっと読みましょう	
	読解文 1：人の心はステキだね！.....	199
	読解文 2：自分の探索.....	202
第 14 課	『走れメロス』の読後感.....	207
	もっと読みましょう	
	読解文 1：『カンナと十二支』.....	216
	読解文 2：『十五少年漂流記』.....	218
第 15 課	宇宙人からのメッセージ.....	223
	もっと読みましょう	
	読解文 1：いろいろな言葉遊び.....	233
	読解文 2：音読の宿題.....	237
付録一：	単語索引.....	240
付録二：	文法索引.....	254



第1課

私の留學生活

WARM-UP ちょっと考えてみよう

1. あなたは留學を考えたことがありますか。
2. もし日本に留學できたらどのように努力したいですか。

私は2006年から中国の〇〇大学に留學しています。日本では、〇〇大学三年です。留學を希望した際に、日本の〇〇大学と中国の〇〇大学は協定校を結んでおり、中国の〇〇大学は周囲の環境も良いということを知り、そこへの留學を決めました。

- 5 現在、毎日の生活にも慣れてきました。しかし、中国へ来た当初は生活習慣や中国語についての知識は浅く、上手く行かなかつたり失敗することもありました。その時に私の事を心配し、助けてくれたのが中国人の学生でした。とても親切に接してくれる彼女たちの態度に感動したと共に人としての優しさを感じました。彼女たちは日本語学科の学生なので、中国と日本のお互いの国の



事、文化の違いなどを話します。他の学科の学生達も多くの留学生と交流し、自分達の語学レベルを高めると共にお互いの文化を知ろうと努力をしています。私は、日本の大学に在学していた時留学生との交流はほとんどなかったため、このような機会に恵まれ、異文化を感じられる現在の生活はとても楽しく、
5 充実しています。そして、この経験は私のこれからの人生にもとても重要な経験として残り続ける出来事だと思います。

日本の〇〇大学在学中に留学したいと思えたのは多くの先生方のアドバイスがあったからです。私は中国語学科ではないため、中国語は習っていても生活や文化を詳しく知る機会は少なかったです。留学制度を知ったのも中国語を
10 勉強し始めて2年目のことでした。又、日本の〇〇大学から中国語圏への留学生はとても少なく、大学での生活などを知ることは簡単ではあまりせんでした。現在、こうして中国の〇〇大学へ留学することができ、中国語を勉強しながら異国の文化が体験できることは、私達、学生の将来の可能性を広げるきっかけ
15 となっていると思います。日本人は自分の意見を抑えがちですが、外国で生活をしてみると、自分の意志をしっかり持たないと何を考えているのか分からないと思われる事が多いです。自分の意志を持ち、意見を伝える事は相手に自分を理解してもらうためには大切な事で、自分への自信にも繋がります。留学する以前は、外国での生活や文化が合うかどうか心配でしたが、実際に中国へ来て現地の人達と交流をしていくうちに心配していた気持ちは薄れてきました。
20 私は、現在日本の〇〇大学の中国語を習っている後輩たちへ留学制度の事をもっと知ってもらい、多くの学生が実際に中国へ留学し中国語を習い、中国の文化を感じてもらいたいと強く願っています。まだ、日中友好交流のために大



した事は出来ませんが、現在の中国での生活をパソコンのブログに写真と共に掲載するなど、日本にいる人に伝えることが出来る限り中国の事を知ってもらいたいと思っています。そして、帰国したら多くの学生へ私が経験してきた中国の生活を話し、より一層中国に対する興味を増やし、是非私の後にも多くの後輩達に留学して欲しいと思います。この度日本の〇〇大学中国会が正式に発足する事により、これからの中国への留学生の環境、日中友好交流においてもとても良い環境になることでしょう。後輩のためにも私も出来る限りの協力をしたいと思っています。

最後に、これからの日本の〇〇大学と中国の〇〇大学のますますの発展また日中間の友好交流が上手くいくことを切に願っております。

『北京週報日本語版』2007年7月12日



新出単語

- | | | |
|------------------|-----|-----------|
| 1. 協定校(きょうていこう)① | (名) | 协议学校、友好学校 |
| ～を結ぶ(～をむすぶ)①+① | | 缔结友好学校 |
| 2. 周囲(しゅうい)① | (名) | 周围 |
| 3. 環境(かんきょう)① | (名) | 环境 |
| 4. 知識(ちしき)① | (名) | 知识 |
| 5. 浅い(あさい)① | (形) | 浅的；淡的；浅薄的 |
| 6. 態度(たいど)① | (名) | 态度 |

- | | | |
|---------------------|---------|-------------|
| 7. 感動(かんどう)① | (名、自スル) | 感动 |
| 8. 優しさ(やさしさ)② | (名) | 优美; 和蔼、和善 |
| 9. 語学レベル(ごがくレベル)②+① | (名) | 语言学水平; 外语水平 |
| 10. 恵まれる(めぐまれる)① | (自五) | 被赋予、富有 |
| 機会に～(きかいに～)②+① | | 有好机会、遇到好机会 |
| 11. 異文化(いぶんか)①② | (名) | 异文化、不同的文化 |
| 12. 充実(じゅうじつ)① | (名、自スル) | 充实 |
| 13. 残り続ける(のこりつづける)① | (自一) | 继续留存 |
| 14. アドバイス①③ | (名、他スル) | 建议; 劝告、提意见 |
| 15. 中国語圏(ちゅうごくごけん)⑤ | (名) | 汉语圈、中文圈 |
| 16. 抑える(おさえる)③② | (他一) | 控制、抑制; 压制 |
| 17. 繋がる(つながる)① | (自五) | 排列; 连接; 牵连 |
| 18. 現地(げんち)① | (名) | 现场; 当地 |
| 19. 薄れる(うすれる)①③ | (自一) | 渐弱; 模糊; 减退 |
| 20. パソコン① | (名) | 个人电脑 |
| 21. ブログ② | (名) | 博客 |
| 22. 掲載(けいさい)① | (名、他スル) | 刊登、登载 |
| 23. 一層(いっそう)① | (名、副) | 一层; 越发、更加 |
| 24. 発足(ほっそく)① | (名、自スル) | 出发; 开始活动 |



表現と文型

1. 中顿的表达方式

※动词ます形、形容词、形容动词连用形、形容动词词干可以用来表示中顿，用于连接两个或两个以上单句，使之变成一个并列句。表示两个或两个以上连续的动作，或者表示动作的状态、原因。

- 雨が降り、風も吹いている。“又下雨，又刮风。”
- 朝起きて、歯を磨き、顔を洗った。“早晨起床后，刷牙、洗脸。”
- 傘を持ち、出て行きました。“拿着伞出去了。”
- 見たい映画を見、満足しました。“看了想看的电影，所以很满意。”
- 品もよく、値段もけっこうだ。“东西好，价格也行。”
- 二階は静かで、誰もいないようだ。“二楼很安静，好像没人。”
- 音楽が好き、野球は嫌い。“喜欢音乐，不喜欢棒球。”

2. ～際に

※用「名詞＋の際(に)」或「動詞連体形＋際(に)」表示“时候，时机”，多数可与「とき」替换使用。「際」语气显得拘谨，同时带有机会、契机等意思，很少接否定。

- お降りの際は、お忘れ物のないよう、お気をつけください。“下车的时候，请不要把东西忘在车上。”

○先日東京へ行った際、小学校のときの友達を訪ねました。“前几天去东京的时候，拜访了小学时候的朋友。”

○この際、家族みんなでアメリカに引っ越しませんか。“还不趁此机会全家搬到美国去吗？”

3. ～ことがある

※用「動詞基本形＋ことがある」或「動詞未然形＋ない＋ことがある」可表示“有时，偶尔”。对于发生频率高的事情不能用。

○音楽は気持ちを左右することもあります。“音乐有时可以左右心情。”

○気をつけてもケガをすることがあります。“即使小心，有时也会受伤。”

4. ～てあげる(くれる、もらう)

※接在「動詞て形＋てあげる(くれる、もらう)」分別表示“主語为別人做某事”、“主語为我方人做某事”、“主語得到對象語为自己做某事”。一般用于对同輩或晚輩。对应的礼貌表达方式是「～てさしあげる(くださる、いただく)」。

(1)あげる、くれる、もらう作为实意动词使用，表示物品的授受。

○(私は)田中君にバレンタインデーにチョコレートを受けました。“情人节我送了巧克力给田中。”

○田中君はお返しに(わたしに)キャンディーをくれました。“作为回礼，田中送了糖给我。”



○弘子さんは田中君にキャンディーをもらいました。“弘子得到了田中送的糖。”

(2)あげる、くれる、もらう作为助动词使用，表示动作行为的授受。

○友達の荷物を持ってあげました。“帮朋友拿了行李。”

○田中さんが自転車を修理してくれました。“田中为我修理了自行车。”

○鈴木さんに日本映画のビデオを貸してもらいました。“向铃木借了日本电影的录像带。”

5. ～とともに

※可以表达三种意思。

(1)用「名詞＋とともに」，表示“和……一起；与……的同时”的意思，前接表示人或机关的名词；

(2)用「名詞・形容動詞＋である＋とともに」、「形容詞＋とともに」或「動詞基本形＋とともに」表示同一时间内存在的两种状态；

(3)用「名詞＋とともに」或「動詞基本形＋とともに」，前接表示动作、变化的名词和动词，表示“随着…变化而…变化”。

○お正月は家族とともに過ごしたい。“想和家人一起过正月。”

○小林氏は、学生を指導するとともに、研究にも力を入れている。“小林在指导学生的同时，也致力于研究。”

○代表に選ばれなくて悔しいとともに、ほっとする気持ちもあった。“没被选为代表既懊悔又觉得松了一口气。”